## 都道府県事業実施状況報告書及び評価報告書

- 1 産地基幹施設等支援タイプ
- I 産地競争力の強化を目的とする取組用

(岡山県 令和元年度)

		メニュー	П					و ما الله والله والله والله والله	// o.lb\=	3				メニュー					aler Alle alle delle	// o.lb.m/	3			1	ada NIA . I . ada	-1	I	/z .lm	E () (III)		1	<u> </u>	山界 节和几千	
		1		成果目				事業実施	後の状況	1)			成果目	2	成果目				事業美施 <b>「</b>	後の状況の	2)			成果目	事業内容	事業費		貝担	区分(円)					
市町村名	名	(対象作 物·畜種 等名)①	類別	標の具 体的な 内容①			計画時 (平成27 年)	1年後 (平成29 年)	2年後 (平成30 年)	3年後 (令和元 年)	目標値 (令和元 年)	達成率	標の具	(対象作 物·畜種 等名)②	標の具体的な内容②			計画時 (平成27 年)	1年後 (平成29 年)	2年後 (平成30 年)	3年後 (令和元 年)	目標値 (令和元 年)	達成率	標の具体的な	(工種、施設区 分、構造、規 格、能力等)	(円)	交付金	都道 府県 費		その他	完了年月日	事業実施主体の評価	都道府県の評価	備考
倉敷市	倉敷青 果荷受 組合	国産原材プラー ササチェ集 菜 べ 青タ ス)	121	当 目出 こ 裂 の で は の を を インプ さ と を を の と の と の と の と の と の と の と の と の と の と の と の と の の の の の の の の の の の の の			契約取割 合 52.6% 契約量 引 72.4t量 137.6t	契約取割 合 45.1% 契約取 引 154.2t 全 出量 341.7t	引の割 64.0% 契約取 引量 240.8t 全出 量	引の割 合 100.0% 契約取 引量 1053.3t	引の 99.9% 契約 引 1001.5t 全出 量	100.2%	当目出にる取割47.4ポ加 品全量め約のがイ加 した	国産原サインチ 構 野(キッ、表) (キッ、表) (キッ、ス)	基本契締にを中業間の数量3.3 %でする 1283.3 %でする			契約取 引2.4t うちべつ 70.0t 青を2.4t レタ 0t	契約取 引量 154.2t うちべい 138.5t 青葱 11.8tス 3.9t	引量 240.8t うち	契約取 引量 1053.3t うち キャベツ 928.8t 青恋 96.3t 28.2t	引量	105.6%	間事業 者の間 の取引 数量が 1354.8	農産物処理加 延末面積: 1325.16㎡ 構建 気衛生 大空間では、一点では、 大空間では、 大空に 大空に 大空に 大空に 大空に 大空に 大空に 大空に 大空に 大空に	358,884,000	166,150,000	0	0	192,734,000	H30.2.15	協議会において検討会を 開催し、適性品種の選定 や生産技術の向上、機械 化による面積の拡大、契約 取引の刈ット等について 理解を深めてもらうととも に、現地研修会を実施して 水田における排水対結果、 株培村面積物拡大、契約、目 が達成を図の向上とともに, 作付面積増加につながり、 個別では契約、関連 個別では契約、関連 場管ででのし、 出不足が原入、タ スの作付け、即、側 達成していないため、り、 不足し契約取引量は目標後 達成していないため、り、目標 標達成を目指す。	培技術の高の高位の意識の 向人の意識の 向上を図った。 長の高い。 場別の間には との もなり、 もなり、 もなり、 もの もの もの もの もの もの もの もの もの もの もの もの もの	サン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
		メニュー						事業実施	▲ 後の状況(	1)				メニュー		'		1	事業実施	後の状況の	2)				事業内容	事業費		負担	区分(円)					
市町	事業実	1		成果目 標の具	計画時	1年後	2年後	9年後	4年後	5年後	日博店		成果目 標の具	2	成果目 標の具	計画時	1年後	9年後	3年後	4年後	5年後	目標値		成果目 標の具	(工種、施設区	(円)		Ī			-			
村名		(対象作 物·畜種 等名)①	粗別	体的な 内容①	計画時 (平成26 年)		(平成28 年)	3年後 (平成29 年)	4年後 (平成30 年)	5年後 (令和元 年)	目標値 (令和元 年)	達成率	体的な実績の	(対象作 物·畜種 等名)②		計画時 (平成26 年)	1年後 (平成27 年)	2年後 (平成28 年)		4年後 (平成30 年)			達成率	体的な	分、構造、規格、能力等)		交付金	都道 府県 費		その他	完了年月日	事業実施主体の評価	都道府県の評価	備考
倉敷市	有限会 社スカイ	畜産生産成 強化 (採卵鶏)	179 <sup>1</sup>	同島の	(H24~ H26年)		kg/年	21.62 kg/年	kg/年	21.26 kg/年	21.25 kg/年 (R元年)	104.5%	採卵鶏 にお間 中卵量は、 0.23kg/ 年増加	畜産生整強 18 存化(採卵)	採卵鶏 100羽当 たりの労 働時間 を削減	間/100 羽 (H24~ H26年)	間/100	間/100羽	間/100	間/100羽	12.2時間/100 羽	12.2時 間 /100羽 (R元年)	100.0%	採卵鶏 100羽当労間 たりの時1.71 働を4.間 瀬	【H27年度】 ・ウィン・レス鶏舎 1棟 (1,184.61㎡、 71,424羽収容) ・集卵室1棟(309.43㎡) ・排せつ物処理利用施設1棟(1,055.05㎡) 【H28年度】・ウィントレス鶏舎 1棟(1,184.61㎡、 71,424羽収容)	477,813,600	218,351,000	0 0	0	259,462,600	【H27年度】 H27.11.9 【H28年度】 H28.9.30	ウインドレス鶏舎等の整備により、鶏の適切な生産環境を確保するともに、高病原性鳥インノルエンザ等の別スク低減や衛生害虫が強化された結果、鶏の生間産卵量が増加し、目標産卵量が増加し、目標が高上したことから従事時間が最かったため、作業効率が高かしたことから従事時間が増加したことから労働時が削減された。 場別価格及び需給動向の影響により生産の産いるが、今後、鶏卵価格及び需給重かであり、目標産成となった。 鶏卵価格及び需給動向の影響により生産の産りを選別であり、目標のの影響により生産の産り、 が引動が削減された。 場別のの影響により生産の産り、 が引動が削減された。 場別のの影響により生産のでは、 のの影響により生産のでは、 のの影響により生産のでは、 のの影響により生産のでは、 ののいるが、 のいるが、	また、目標の産卵量及 び羽数の達成について は、今後の需給動向を 注視しながら、増羽・増 産に向けての指導を行 うこととしている。	コ・ 後 ・ こでご曽
						H24~26 <sup>立</sup> (27) (28) (29) (30) 元)	序均)9,18 9,579,5 9,241,13 10,466,7 9,944,1 9,980,51	/のべ羽巻 86,265/43 36/473,91 38/482,02 25/484,04 75/472,42 15/469,36	36,869 13 26 41 20						計画時(H 1年後(H 2年後(H 3年後(H 4年後(H 5年後(R 目標値(	H24~26平 27) 28) 29) 30) 元)	左均) 74,0 58,787/4 58,787/4 58,787/4 57,915/4 57,233/4	)/のべ羽乳 16/436,86 173,913× 182,026× 184,041× 172,420× 169,360× 180,621×	59×100 100 100 100 100 100	100														

都道府県平均 達成率	100.0%	総合 所見 全ての取組において目標を達成し、産地の競争力の強化を図ることができた。	
---------------	--------	--	--